



仙台正教会 教会だより

2024年 4月号

仙台ハリストス正教会

〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目四一〇

TEL(022)225-1744

FAX(022)241-3080

<http://www.sendai-orthodox.jp>

orthodox@hyper.ocn.ne.jp

旧約の昔、十戒の石板を入れた神の箱の上に二体のヘルヴィムの像が置かれた。天上において神は天使ヘルヴィムの上に座っておられる、という信仰を象ったものだった。実際、神は、そのヘルヴィムの像の間からモイセイに言葉を伝えた。旧約の他のところでは「ヘルヴィムの上に座しておられるイスラエルの神」という言葉がある。

さて、ハリストスがロバに乗ってエルサレムに入城なされたことを記念する「聖枝祭」のイコンの中のハリストスをよく見ると、ロバの上に「またがって」はおらず、足を揃えて「腰かけて」おられる。つまり、人となった神・ハリストスは、今、ヘルヴィムの上ではなく、ロバの上に座っている。

「ハリストスよ、…爾はヘルワイムに乗せらるる如く小驢わかきろくまに乗りて爾の門徒

と偕に聖なる城に入り、エウレイの諸子は枝とつえ梢とを以て爾を迎えたり。」

ヘルヴィムの上に座す神が、小さなロバに座した。これは神の「へりくだり」に他ならない。そして、今でもハリストス・神は、聖体礼儀で、ロバに乗ってではなく「御聖体」として、私たちのもとに來られている。それは、私たちが信仰深いからではなく、善い人間だからでもなく、私たちが何か徳を積んだからでもない。神がへりくだる方だから、そして神が私たちを愛してやまないからである。

私たちがすることは、ただ神を自分の中に迎え入れることだけである。ロバに乗ったハリストスを、人々は、枝をもって「主の名によって来る者は崇め讃めらる。至と高きにオサンナ」と言って迎え入れた。私たちも聖体礼儀の中で「主の名によって来る者は崇め讃めらる。至と高きにオサンナ」と歌い、私たちの心の中に、そして体の中に、御聖体としてやって來られた神・ハリストスを、迎え入れよう。(D)

大齋第一週の祈祷



▲ 大齋第一週奉事式に参拝

▲ アンドレイのカノン

の「カノン」が読まれ、静かな聖歌と誦経の中、痛悔の心を生みだす祈祷が行われた。

今年の大齋が始まった。大齋第一週奉事式が祈られ、水曜日と金曜日には先備聖体礼儀が行われた。誦経の奉仕も7人の信徒が担当し、それぞれ割り当てられた祈祷文を滞りなく読み上げ、大齋の奉神礼が主・神に献じられた。

3月18日(月)より、



婦人会より



3月10日(日)に大齋用の黒布の準備を行いました。11名の奉仕者で三階と聖堂の二箇所に分かれてアイロンがけをし、アナロイや祭台に被せ、その上から元の白や金色の布を掛けてセッティングを行いました。3月17日(日)の赦罪の晩課の中で衣替えがスムーズに行われました。



ご協力お願いします

復活祭に関連するさまざまな作業を予定しています。一人でも奉仕者が増えると助かります。どの日か一回でもよろしいですので、ご協力をお願いします。

4月14日(日) 祈祷後
赤ランパード清浄

4月21日(日) 祈祷後
聖枝祭の枝の準備

5月3日(金) 10時
卵染め

コロナ禍が落ち着いていることもあり、4年ぶりに教会に集まり卵染めをすることにしました。昼食とエプロンは婦人会で用意します。



5月5日(日)
復活祭祝賀会のセッティングと後片づけ

白河正教会だより



3月2日(土)と3日(日)にダヴィド水口神父が白河正教会を巡回した。2日の徹夜袴に先だつて、ソフィア渡部素慧愛ちゃん(3歳)の洗礼式が行われた。白河では久しぶりの洗礼機密であった。翌日、蕩子の主日の聖体礼儀が行われ、引き続き「春の総パニヒダ」を祈り、白河正教会のすべての永眠者、及びワシリイ堀田勝雄兄の一年祭の記憶が行われた。

先号でお知らせしたように、教会所有地の有効活用として早速SOC駐車場の運営が開始された。ただし教会の直接の管理ではなく、第三者である遠藤商事に委託した業務である。



洗礼おめでとう

ソフィア 渡部素慧愛 ちゃん

代父：ヴァージェニン・アレクサンダ 兄
 代母：ヴァージェニナ・リリア 姉



▲ SOC 駐車場

春の総パニヒダ▶



アンナ渡邊和子姉のご指導の下、花などをデザインしたものにビーズを散りばめて、リボンをつけて美しく卵を飾った。



3月10日(日)に代式祈禱が行われ、祈禱後に、一足早くイースター・エッグ作りの講習会が行われた。

中新田正教会だより

来年2025年は、白河正教会一五〇年記念の年です。記念品を作成するにあたって、来月の神父巡回日である4月21日(日)の祈禱後に執事会を開きます。

執事会開催予定
 4月21日(日)の祈禱後
 議題 一五〇年記念品について

2024年受難週の奉事予定と主題

受難週	4月29日	(月)	聖大月曜日	9時／早課～先備聖体礼儀 「新郎祈祷」 ♪[視よ、新郎は夜半に] 主題:「枯れた無花果」 「受難と十字架の予告」 「義人イオシフ(旧約)」
				17時／晩堂大課 主題:「終末の予兆」
	4月30日	(火)	聖大火曜日	9時／早課～先備聖体礼儀 「新郎祈祷」 ♪[視よ、新郎は夜半に] 主題:「枯れた無花果」 「十人の乙女の譬」 「タラントの譬」
				17時／晩堂大課 主題:「最後の審判」、他
	5月1日	(水)	聖大水曜日	9時／早課～先備聖体礼儀 「新郎祈祷」 ♪[視よ、新郎は夜半に] 主題:「主に注がれた香油」 「一粒の麦」 「イウダの裏切り」
			聖大木曜日	17時／聖大木曜日の早課 主題:「機密の晩餐」 「洗足」 ♪[光明の門徒が晩餐の]
	5月2日	(木)		9時／三時課～聖体礼儀(ワシイ) 主題:「機密の晩餐」 「イウダの裏切り」 「ゲッセマネの祈り」
			聖大金曜日	17時／聖大金曜日の早課 主題:「受難と十字架と葬り」 ♪[主よ光栄は爾の寛忍に帰す] 12福音:四福音書の受難の箇所を 12か所に分けて読む
	5月3日	(金)		15時／聖大金曜日の晩課 主題:「ハリストスの死と葬り」 就寢聖像を聖堂中央に安置 ♪[尊きイオシフは、]
			聖大スポタ	17時／聖大スポタの早課 主題:「ハリストスの葬りと墓」 ♪讚美詞 就寢聖像の十字行
5月4日	(土)		9時／三時課～聖体礼儀(ワシイ) 主題:「ハリストスの死と復活」 旧約パレミヤを15箇所誦経 司祭は白い祭服に着替える	

「受難週」のご案内



5月5日の復活祭の前の週は「受難週」として特別な祈祷が行われます。

左の一覧表を参考にしてください。聖大水曜日からの夕方のお祈りは、翌日の奉事が時間的に先取り

されていますのでご注意ください。特に金曜日(今年は5月3日)に行なわれる「聖大金曜日の晩課」および「聖大スポタの早課」は、主ハリストスの葬儀として位置づけられます。万障繰り合わせの上、是非とも参列くださいますようお願い申し上げます。



※先号の「大斎スケジュール」の中で時間の間違いがありました。お詫びして訂正いたします。5月3日(金)×14時→〇15時

新郎祈祷について

長司祭 ダヴィド 水口優明

視よ、新郎は夜半に来る、
 僕の醒むるを見れば、僕は福なり。
 その倦むるを見れば、当らざる者なり。
 我が霊よ、慎みて眠り情る勿れ、
 恐らくは死に付されて国の外に閉されん。
 疾く興きて呼べ、聖、聖、聖なる哉、神よ、
 生神女に因りて我等を憐み給え。

受難週の聖大月曜日、聖大火曜日、聖大水曜日の早課において、右に挙げた特別な聖歌が歌われます。この聖歌のテーマに従って、この三日間の奉事は「新郎祈祷」と呼ばれることがあります。

「視よ、新郎は夜半に来る」とは、マトフェイ伝25章にある「十人の乙女の譬」が元になっています。

「天国は、十人のおとめがそれぞれあかりを手にして、花婿を迎えに出て行くのに似ている。その中の五人は思慮が浅く五人は思慮深い者であった。」

当時、その地方の結婚式は、夜に行な

われる習慣でした。それであかりが必要だったわけですが、思慮深い者たちは油を別に蓄えており、思慮の浅い者たちは用意していませんでした。そして花婿の到着が遅れに遅れ、真夜中に突然の到着が知らされました。乙女たちは十人とも居眠りをしてしまったのですが、思慮の浅い五人の油は不足してしまい、買い求



頭に棘の冠、手首に縄、手に葦、赤い上着を纏う受難のハリストスを「新郎イコン」と呼ぶ

めに出かけた間に婚宴が始まりました。戻ってきた愚かな乙女たちに最後に厳しい宣告がなされます。

『はっきり言うが、わたしはあなたがたを知らない』

「花婿」とはこの世の終わりに再臨するハリストスのことを意味しています。

私たちはあかりをともして再臨を待つ乙

女たちです。この譬話の前には、「主人の帰りを待つ忠実な僕と悪い僕の譬」があり、聖歌では「僕」が「醒むる」のか「倦む」のかで、決定的な違いがあると歌っています（「死に付されて国の外に閉ざされん」）。だから「疾く興きて呼べ（早く目覚めて祈りなさい）」と私たちを喚起します。

しかし十人の乙女は十人とも居眠りしたのです。決定的な違いは油の備えをしたかしないかでした。「油」と訳されたギリシャ語は「エレオン」といい、オリブ油を意味すると同時に「憐れみ（エレオス）」をも意味します。「油」の有無は、私自身の中の「憐れみの心」の有無を象徴しています。

聖歌の中の「倦む」「惰り」「眠り」とは、単に怠惰な生活のことだけではなく、「憐れみの心」を持たずに、勝手気ままに自分本位にふるまうことをも意味します。だからこそ私たちは「醒めて」「興きて」、祈らなければなりません。自分自身の死（終末）を思い、受難し死する新郎ハリストスを迎えるために、受難週の祈祷に参拝しましょう。

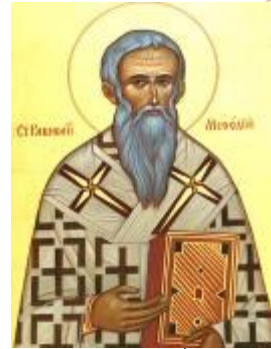
4月聖名日 モレーベンのご案内

4月7日(日)聖体礼儀後

4月の聖名日モレーベンに該当する方々の一覧です。



聖フェオドラ



聖メフォディ

聖名日	聖名	氏名(敬称略)
4/1	ハリサンプ(聖致命者)	大立目謙直
4/1	ダリヤ(聖致命女)	小堀遥奈、山村清子
4/2	フォティナ(聖致命女)	佐藤千広、門間由紀子
4/14	マリヤ(エジプトの克肖女)	渡辺由香里
4/15	フェオドラ(パレスチナの聖致命女)	佐藤三千代
4/19	メフォディ(スラブの光照者聖使徒)	佐々木洋平
4/19	マトロナ(モスクワの福者)	土田みつ
4/29	ニカ(聖致命女)	勝又礼、今野舞亜
4/29	カリイサ(コリントの聖致命女)	菅原佳代子
4/29	テレジヤ(リジュー)	高橋早苗、高橋博美


復活祭後の墓地祈祷のご案内

5月13日(月)
■大パニヒダ10時(聖堂)

・みやぎ霊園／葛岡霊園

5月14日(火)
・北山霊園／いずみ墓園

※右記以外で墓地祈祷をご希望の方は、日程を調整して行いますので、ご遠慮なく水口神父までご連絡下さい。



「堂祭の集い」4月7日(日)
10時～十字架叩拝の主日・
生神女福音祭聖体礼儀
聖名日・入学進級モレーベン
昼食会(会館4階)「堂祭の話」

入学・進級モレーベン

4月7日(日) 聖体礼儀後
(聖名日モレーベンと共に)



執事会報告

令和6年3月5日(火)
14時30分～15時30分 3階会議室

一、報告事項

・東北ブロック宣教委員会 一関 2/22
今後の予定について話し合われた。

○聖歌研修会 テーマ「テンポ」

9/16 仙台 9/23 盛岡

○誦経奉仕者研修会 10/14 金成

○信徒懇親会 石巻担当 11月頃

○教会学校修養会 7/26

(盛岡の夏休み子供供会に協賛)

○宣教キャラバン(涌谷教会)日程は未定

○教区報・播かれた種 発送は6月初旬

・会計報告

進捗状況 予算比 定額献金72%(完納69名、途中30名、未納10名)、臨時献金114%、教区分担金は完納

二、協議事項

(1)「堂祭の集い」について

昼食会・柿の葉寿司と助六を発注済み

お吸い物、お茶、コーヒ―

紅白饅頭・玉澤に発注済み

花・アイコンの周囲を飾る(婦人会献納)

十字架叩拝の花は通常どおり

会場設営…当日の朝、方舟会で奉仕。
二つずつ合わせて机を並べる。

(2) 教区会議と府主教座下着座祝い

仙台教会で、教区理事会 6/21(金)、教区会議 6/22(土)、6/23(日)五旬祭聖体礼儀・晩課。

祈禱後、会館4階で着座祝賀会の予定。ケータリングで飲食。経費は教区と折半。御祝いの引き出物(お菓子など)は用意しない。

出席人数の把握が必要なので、仙台教会では会報や聖堂入口などで知らせて名簿を作る。他教会でも凡その人数の把握を依頼する。

(3) 聖堂床のワックス掛け

しばらくワックス掛けをしておらず、聖堂床の汚れが目立っている。複数の業者に相談して合い見積もりをとる。

三、その他

婦人会より一五〇周年記念として、聖堂内のアイコン掛けの新調を検討しているとの報告があった。

復活大祭献金のお願い

献金袋と郵便振替用紙を同封いたしますのでご利用下さい。教会の活動は、皆さまの貴重な献金で成り立っています。宜しくお願いいたします。

献金報告 (6.2.26～6.3.20)

○参堂献金 六万六千六百十二円

○聖名祭感謝献金

山本理恵子、昆守

○埋葬献金

木村優美(沼田芙美姉)

横山昭(横山かつみ姉)

○パニヒダ献金

今川善英(佐藤瑠都子姉 40日祭)

大立目潤子

本多弘子・真敏

大立目謙直、本多弘明、熊谷天

津子、荻生俊樹、菅野圭子

高橋秋子、永元道子、佐々木

隆、山田喜美雄、山本理恵子

千葉温、岡崎雄俊

※順不同・敬称略

復活大祭のご案内

5月5日(日) (痛梅機密は8時15分)

朝9時より 十字行・早課・

一時課・聖体礼儀

祈禱後、会館四階で祝賀会

4月行事・奉事予定

◇ 定例執事会 2日(火) 14時

6日(土) 主日・祭日徹夜禱 第3調 (17時)
7日(日) 十字架叩拜の主日

生神女福音祭「堂祭」

書札 エウレイ 聖体礼儀 (10時)
2..11..18 [祭日]
福音 ルカ 1..24..38 [祭日]
※ 聖名日・入学進級モレーベン

堂祭の集い(会館四階)

9日(火) 晩堂大課 (17時)
10日(水) 時課・先備聖体礼儀 (9時)

13日(土) 主日徹夜禱 第4調 (17時)
14日(日) 階梯者イオアンの主日

書札 エウレイ 聖体礼儀 (10時)
6..13..20
福音 マルコ 9..17..31

■ 月例「パニヒダ」婦人会・方舟会

14日(日) 中新田正教会・代式祈禱 (10時)

16日(火) 晩堂大課 (17時)
17日(水) 時課・先備聖体礼儀 (9時)

19日(金) アカフェイスト早課 (17時)
20日(土) アカフェイスト聖体礼儀 (9時)

20日(土) 徹夜禱はお休み
21日(日) エジプトのマリヤの主日

代式祈禱 (10時30分)
書札 エウレイ 9..11..14
福音 マルコ 10..32..45
◆ 聖堂清掃奉仕の日

20日(土) 水口神父白河出張
21日(日) 18時 主日徹夜禱
10時 主日聖体礼儀

26日(金) 水口神父中新田出張

26日(金) 16時 勉強会 / 17時 冬時間 晩禱
27日(土) 10時 ラザリのスボタ聖体礼儀
/ 月例「パニヒダ」

27日(土) 祭日徹夜禱 祭日調 (17時)
28日(日) 聖枝祭聖体礼儀 (10時)

書札 フィリップ 4..4..9
福音 イオアン 12..1..18
▼ 合同洗礼(8時30分) ◇ ミニ講話

【受難週の奉事】

29日(月) 時課・先備聖体礼儀 (9時)
30日(火) 晩堂大課 (17時)
時課・先備聖体礼儀 (9時)
晩堂大課 (17時)



5月 1日(水) 時課・先備聖体礼儀 (9時)

2日(木) 早課 (17時)
聖大木曜日聖体礼儀 (9時)

3日(金) 早課 〓 十二福音 (17時)
晩課 〓 就寝聖像捧出 (15時)

4日(土) 早課 〓 主の葬り (17時)
聖大スボタ聖体礼儀 (9時)

5日(日) 復活大祭 十字行・早課・一時課・聖体礼儀 (9時)

書札 使徒行実 1..1..8
福音 イオアン 1..1..17
◎ 復活祭祝賀会

5-6日 水口神父白河巡回

6日(月) 10時 復活大祭聖体礼儀

10-11日 水口神父中新田巡回

10日(金) 17時 復活大祭早課
11日(土) 10時 復活大祭聖体礼儀

4月の集会は以下のように
予定いたします。

- 【堂祭の集い】 → 7(日)
- 【婦人会 / 方舟会】 → 14(日)
- 【聖堂清掃奉仕】 → 21(日)
- 【聖歌隊練習】 → 14(日)、
21(日)[発声練習]、28(日)
- 【教会学校】 → 随時
- 【伝道会18時〜】 3(水)、
10(水)、17(水) 24(水)はお休み

※ 会報に掲載されました写真でご希望のものがあればプリントいたしますのでご遠慮なく申し出ください。